

ひえだの タウンタイムズ

稗田野町の人口

総数	2,372
男性	1,142
女性	1,230
世帯数	1,240
令和4年10月1日現在	

民生委員・児童委員と自治会役員との懇談会を開催

7月14日、普段、なかなか顔を合わす機会が少ない民生委員・児童委員さんと自治会役員との懇談会を開催しました。

今回は台風や集中豪雨による災害多発期に向けて、「要配慮者の緊急避難誘導の在り方」をテーマに、亀岡市健康福祉部地域福祉課から講師を招いて研修をしました。

地域によって違いはありますが、民生委員・児童委員さんと区長さん等が十分連携をして、「一人で避難するのが困難な要配慮者をどのように避難誘導するか」を確認しておくこと等が重要であることを学びました。

その後、民生委員・児童委員の活動や地域の課題等について意見交換をし、お互いの理解を深めました。



稗田野町地区社会福祉協議会主催の認知症サポーター養成講座を開催



7月18日午前10時から稗田野町住民向けの認知症サポーター養成講座を開催しました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、3年ぶりの開催となりましたが、約40名の方が参加されました。

亀岡市健康増進課、亀岡市社会福祉協議会（中部地域包括支援センター、地域支援課）の協力の下に、認知症の人の気持ちや接する時に心がける「三つのない（驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない）」を意識することが大切であることを学びました。

また、民生委員・児童委員さんの熱演による寸劇「息子夫婦と同居しているのに以前の家に帰ろうとする」「食事をしたばかりなのに食事を要求する」もあり、楽しい雰囲気の中で、実際の場面を想定した声掛けの対応について学びました。

亀岡市との地域懇談会の要望への回答

今年度、当町から出した要望に対して亀岡市から次のように回答がありました。

- スクールゾーン内の安全対策について
- ・ゾーン内の市道に緑色のカラー舗装の実施
- ・白線の引き直し
- ・路面標示の書き直し
- ・交差点のカラー舗装化

（回答）稗田野小学校付近の市道のカラー化やポストコーン等の安全対策を実施してきたが、今年度は白線及び路面標示の引き直しを実施する。その他の対策についても順次取り組んでいく。

○茶屋大池の漏水対策について（上佐伯区）

（回答）茶屋大池は防災重点農業用ため池のため、令和3年度に劣化状況評価により確認された。確認の結果、堤体上流側の段差や表面保護材のめくれ、洪水吐底版の局所的な損傷などは確認したが漏水は確認できなかった。詳細は担当課まで相談してほしい。

○市道の路面改修（鹿谷区内）について

（回答）修繕の実施については車両や歩行者の通行に危険がある所や自治会からの優先順位が高い所より順次実施している。当該路線については舗装について経年劣化が見受けられるため、今年度より順次、舗装修繕を実施する予定である。

○小学生登下校時の安全確保（鹿谷区内通学路）について

（回答）横断歩道等の交通規制関係施設の設置については京都府公安委員会の所管となる。

亀岡警察署に確認したところ、横断歩道の設置については交通事故の発生状況等のデータ分析、交通量、横断歩行者数、現場の立地環境、周辺住民との協議や調整を踏まえて設置の可否を判断されると聞いている。本市としても関係部署で連携し、亀岡警察署に対し、交通安全対策を講じてもらえるよう、働きかけていく。通学路の安全対策として、今年度、道路標識の設置を行う予定である。

○国道372号線の交通量の増大に伴う公害実態調査の実施並びに公害対策について（柿花区）

（回答）自動車交通による騒音・振動問題については昨年12月に臨時で騒音測定を実施した。国道372号線は騒音規制法及び振動規制法に定める指定地域ではないため、同法の規制が適用されませんが騒音規制法に定める許容限度に照らし合わせたところ、許容限度を超える騒音は測定されなかった。今後も交通量の実態調査、速度超過車両への規制強化、ドライバーへの交通ルールの順守啓発に係る機関と共に取り組む必要があると考える。

亀岡警察署に確認したところ、信号機の設置については交通事故の発生状況等のデータ分析、現場の立地環境を踏まえ、京都府公安委員会が整備の可否を判断されると聞いている。本市としても関係部署と連携し、亀岡警察署に交通安全対策を講じてもらえるよう、働きかけていく。

○願成寺川の府道東掛小林線以東の河川整備について（太田区）

（回答）願成寺川の河川整備については、下流域を含めた京都縦貫道までの延長約1kmの区間の改修及びバイパスルートも含めた計画を実施するには多額の費用と時間が必要となることから、事業実施メニューや財源確保に向けて引き続き調査研究していく。

○奥条区の道路整備（R372号線の鉾山道入口から鹿谷に抜ける市道）について（奥条区）

（回答）当該路線については以前より路面の沈下、クラック等が見受けられるため、今年度、舗装修繕を実施する予定である。

また、法面の樹木等については市道区域外（民地）でもあり、除草も含め、どの地域においても地元において日常管理をお願いしている。

当該路線の樹木については電力設備に接触、近接しており危険が伴うため、行政より電力会社に協議を行いたいと考えている。

○稗田野小学校の通学路の安全確保（市道湯の花温泉線の歩道未整備区間）について（小PTA）

（回答）市道湯の花温泉線の歩道設備については220mが完成し、歩道設備に加えてガードレールも整備した。現在は残り430mについて歩道整備に向け、用地交渉等に取り組んでいるところである。令和4年度より本路線の歩道整備に対し、新たな補助金制度の活用も可能となったことから早期完成に向けて取り組んでいきたいと考えている。

○稗田野小学校の通学路の安全確保（亀岡市立人權福祉センターの歩道にガードレール設置）について（小PTA）

（回答）当該箇所については通学路であり、信号待ちの待機場所にもなることにより、今年度設置に向けて検討していきたいと考えている。

自治会本館及び2号館の照明器具をLED灯具に交換

自治会の本館2階及び2号館1階の照明器具をLEDに交換しました。器具が老朽化し、蛍光灯の交換機具もないことから、亀岡市生涯学習施設整備事業補助金を活用して取り換えを行いました。改修費用は952,600円でしたがその4割に当たる381,000円の補助をしていただきました。



稗田野小学校周辺の草刈り作業を実施

令和4年8月21日（日）午前7時から、小学校PTAの学校美化作業に合わせ、自治会役員、区長を含めて15名が総出で小学校周辺の草刈りをしました。当日は稗田野町老人クラブ（グラウンドゴルフクラブ）も総出でグラウンド草引きに汗を流されました。生い茂っていた草がきれいに刈り取られ、また、グラウンドに生えていた草もきれいに引き抜かれてすっきりし、子ども達を迎える環境が整いました。

2学期を迎え、子ども達もきれいな校舎やグラウンドで、思う存分、勉強に励んでくれることでしょう。

稗田野町避難所開設訓練を開催

令和4年9月4日（日）午前9時から、防災の日に合わせて稗田野町避難所開設訓練を開催しました。訓練には亀岡市自治防災課職員、各町要員職員、亀岡市社会福祉協議会職員、稗田野駐在所員の協力を得て、自治会役員や民生委員・児童委員が参加しました。訓練内容は、自治防災課職員等の指導による避難所開設訓練（段ボールベット・屋根付きテント等の組み立て）と社協職員の指導による要配慮者への対応訓練（車いすの取り扱い）の後、「運営役」と「避難者役」に分担して訓練を行いました。最後に備蓄倉庫を見学して訓練を終了しました。



令和4年10月23日（日）午後3時から、蒔田野町英霊塔前特設会場において、戦没者追悼式を挙行致しました。当日は亀岡市遺族会会長石野善司様、各区老人クラブ会長様、民生委員・児童委員総務桂尚美様をご来賓としてお迎えし、遺族会から17名の方が出席いただきました。

まず初めに全員で黙祷を捧げ、自治会長が式辞を述べた後、コミュニティ推進員が市長のメッセージを代読し、亀岡市遺族会石野会長が追悼の辞を述べられました。

蒔田野町戦没者追悼式を挙行



令和4年9月18日（日）午前中、鹿谷老人クラブ寿鹿会が台風14号の合間を縫って、恒例になっている

鹿谷老人クラブ寿鹿会活動報告

各区の記事



蒔田野町仏教会のご寺院による読経の中、参列者が焼香をし、最後に蒔田野町遺族会会長西村克己様が謝辞を述べられ、厳かな雰囲気の中で、滞りなく、無事に執り行うことができました。

7月29日（金）、ガレリアかめおか大広間で実施しました。亀岡市老人クラブ18チームと混成1チーム、95名が出場しました。天川老人クラブが見事団体3位入賞。スバラシイ!!。又、天川老人クラブ前田圭司さんが個人優勝されました。

亀岡市老人クラブ「輪投げ大会」に参加

6月17日（金）、亀岡市老人クラブ主催の日帰り旅行がバス3台に約100名が参加して開催されました。旅先は「神戸ポートミュージアム・アトム」。令和3年10月29日にオープンした神戸の次世代劇場型水族館「アトム」を見学し、淡路オアシスで昼食。神戸三田の「明太子パーク」でお土産を買いました。

蒔田野町老人クラブ日帰り旅行に参加

蒔田野町老人クラブ活動報告

いつも区民の皆さんを見送り、お帰りを見守っています。

秋の区内の清掃奉仕・花壇の植栽を行いました。出席者20名が2か所に分かれて清掃奉仕を行った後、鹿谷共聴テレビアンテナ設置場所下の花壇にコスモス、ジニア、マリナーゴールドの花を植え、色鮮やかな花壇に整備しました。「いってらっしゃい」「おかえりなさい」「寿鹿会」という標識は元会員の茨木様から寄付していただいたものです。



秋の区内の清掃奉仕・花壇の植栽を行いました。出席者20名が2か所に分かれて清掃奉仕を行った後、

写真は両手に華の天川老人クラブの皆様です。

柿花老人クラブ柿楽会

10月5日(水)、「藤山寛美33回忌追善喜劇特別公演」に12名が観劇しました。南座一等席での観劇で笑い、幕間でのお弁当はメッチャ美味しかったです。喜劇王藤山寛美の笑いを受け継ぐ娘、藤山直美に見惚れ、笑い、楽しい空間となりました。

最後に藤山直美のご挨拶、口上では笑い、笑いと感激となりました。南座での笑顔が私達をグリーンと長生きさせてくれます。

柿花老人クラブ柿楽会陶芸教室開催

4月4日、『禾艸窯(のぎそうがま)』に8名が参加当初、自分の人生の思い出を作りたいなど話されていたが、いざ！本番では、夫婦茶わんやお父ちゃんのお揃いの湯飲みになっていました。何とも言えないホッとな温かさと温もりの一日でした。今では毎日二人で見つめ、お過ごしのことと思います。



亀岡市消防団穂田野分団が令和4年度京都府知事表彰(竿頭綬)特別訓練を披露



令和4年10月30日(日)、穂田野小学校グラウンドにおいて、穂田野分団が京都府知事表彰(竿頭綬)特別訓練を披露しました。当日は石田尚亀岡市総務部長兼危機管理監、田中豊市議会議員、竹岡敏穂田野町自治会長、森中部広域消防組合消防長、中川亀岡市消防署長を来賓としてお迎えし、亀岡市消防団本部から田井団長、中野副団長そして各町の消防分団団長が見守る中で特別訓練を実施しました。

午前8時30分、開会宣言の後、分団旗入場、国旗・市旗に対し敬礼、出動報告を行い、その後、市長挨拶、消防団長訓示、来賓祝辞を受けました。

特別訓練では、田井団長・石田総務部長・田中市議会議員・竹岡自治会長による閲団及び機器器具点検を受け、各種訓練として停止間及び行進間における各個訓練、小型ポンプ操法訓練、部隊礼式訓練を披露しました。

閉式にあたり、田井団長から講評を受け、地元自治会長に挨拶をいただき、太田分団長が謝辞を述べて全てを終りました。

当日は肌寒い一日でしたが、自治会役員の方や纏会の方も出席いただく中で、9月から二カ月間に渡り、訓練を重ねてきた成果を発揮して、団員一丸となって、統制の取れたきびきびとした訓練を披露できたと思っています。

今年は7月に開催された亀岡市小型ポンプ操法大会で準優勝に輝き、今回、京都府知事表彰(竿頭綬)特別訓練披露の機会もいただき、穂田野分団にとっては有意義な一年となりました。

改めてご支援・ご協力いただきました町民の皆様方に厚くお礼申し上げますとともに、今後共、団員一同一丸となって、日々精進して消防団活動に努め、穂田野町民の安全・安心を守るために頑張つて参りたいと考えていますので、倍旧のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今後の自治会行事予定

- 令和4年
- ・12月11日(日) 第8回京都・亀岡ハーフマラソン「おもてなし応援隊」
- ・12月18日(日) 歩いて知ろう!! 穂田野町「心の教育」餅つき大会
- ・12月28日(水)・29日(木) 年末特別警戒
- 令和5年
- ・1月8日(日) 亀岡市消防出初式
- ・2月4日(土) 穂田野町の教育人権研修会
- ・3月1日(水) 自治会広報誌発行

編集委員会

編集委員長 竹岡 敏
編集委員 美馬 正信、西村 一郎

竹岡 博幸、美馬 秀二
八木 正純

コミュニティ推進員 齊藤 元輝、山内慎太郎

